

エアーコンプレッサー専用 / ドレン油水分離装置 特許取得済

**ドレンディストロイナー®**

ドレンの処理はフクハラにお任せください。

無電源・低成本・低ランニング  
簡単メンテナンス・産廃処理不要

特長

科学技術庁長官賞

中小企業庁長官奨励賞

受賞商品

1. 水質汚濁防止法の排水基準5ppm以下をクリア。大きな処理量と安価な処理費
2. 大きな清水確認槽付  
処理水の清水確認が容易にできます。

3. すべての機種にドレン分離槽を装備。  
フィルター槽の寿命延長、ランニングコスト低減。

4. 貴社での産廃処理不要・リユース、

エコサイクル、サーマルリサイクル



**XSD25**  
適用コンプレッサー25kW以下

処理装置を導入後、エマルジョンを処理しきれりにお困りのユーザー様、ご相談ください。

フクハラのドレン処理装置はすべての機種にドレン分離槽を装備。  
フィルター槽の長寿命化、ランニングコスト低減。3.7円/L(125ppm時)

発売以来31年、豊富なノウハウがあります。

産廃経費節減 適用コンプレッサー 7.5kW以下~1100kW全19種ラインナップ

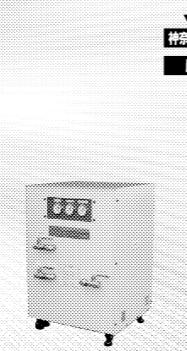
**MAX N2® 窒素ガス発生装置**

窒素ガスの製造はフクハラにお任せください。

窒素ガスは空気を原料に自家生産の時代

コスト高の窒素ガスボンベは不要です。

- ①膜分離方式 97~99% 12機種 (流量: 16 ~ 245NL/min)
- ②PSA方式 99~99.99% 78機種 (流量: 6 ~ 2,500NL/min)
- ③O2F方式 99.999%以上 2機種 (流量: 50NL/min 以上~相談)

**MAX N2**  
窒素ガス発生装置  
(PSA式)窒素ガス濃度  
**99~99.99%****N2BO-16**  
窒素ガス専用ブースター**MAX. 1.6MPa****MAX. 02F**  
酸素吸収装置窒素ガス濃度を  
**99.999%以上**流量: **6~2,500NL/min** 全90機種**■全国納入・稼働実績多数**

ISO14001認証取得済  
平成21年度 神奈川県優良工場認定

感動をもたらす  
省エネ、環境関連機器をデザインする

本社・工場 TEL 045(363)7373 FAX 045(363)6275  
URL: <http://www.fukuhara-net.co.jp/>  
E-mail: [eigyo@fukuhara-net.co.jp](mailto:eigyo@fukuhara-net.co.jp)

**FK 株式会社フクハラ****希少資源を、確保せよ。**

ガス&amp;エネルギーで未来を拓く

**Iwatani**  
岩谷産業株式会社大阪本社 TEL 051-0053 大阪市中央区本町3-6-4  
東京本社 TEL 03-8458 東京都港区西新橋3-21-8  
<http://www.iwatani.co.jp/>

日本、そしてアジアへ。  
イワタニは、先端技術を支える「ヘリウム」のさらなる安定供給へ。  
お問い合わせはヘリウムガス部へ (06)7637-3617

# 産業ガス & ガス発生装置



エア・ウォーターが新設したドライアイス工場（西部石油山口製油所内）

## 調達先開拓が課題

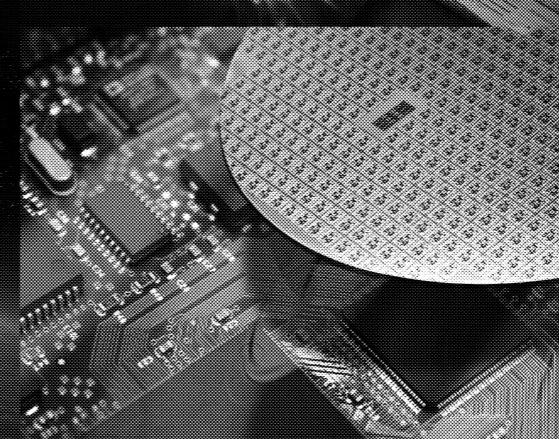
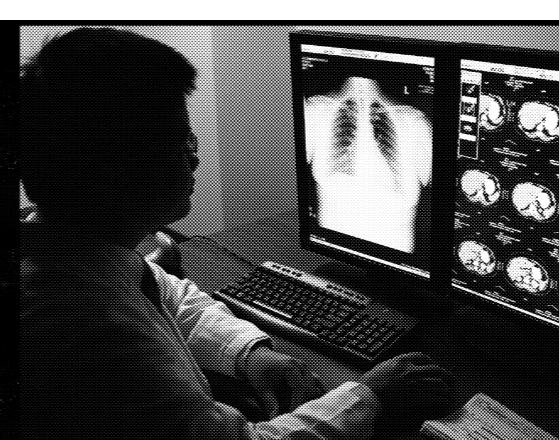
産業ガスの需給ひつ迫続く

産業ガスとは主に炭酸ガス、  
ヘリウム、水素のほか、空気が  
分離して製造できるセパレート  
ガスの酸素、窒素、アルゴン  
などを酸素、窒素、アルゴン  
を示す。金属加工や半導体とい  
ったモノづくりに広く使われる  
高度な医療、食品、燃料  
にも用途が拡大している。  
このうち炭酸ガスは高濃度な  
CO<sub>2</sub>を排出する石油精製やア  
ンモニアの化学工場、ヘリウム  
は一部の天然ガス田と、主要な  
原料供給源が限られている。し  
かし国内では製造業が縮小し、  
化學工場が次々と閉鎖。米国も  
資源の保護政策やシェールガス  
開発の進展に伴う従来の天然ガ  
ス離れなどから、ヘリウムの輸  
出を大幅に減らしている。この  
ため近年は、炭酸ガスとヘリウ  
ムの不足が深刻化。モノづくり  
の現場ではガスの値上げや、医  
療では磁気共鳴断層撮影装置  
(MRI)の稼働に必要なヘリ  
ウムの供給減少も招いている。  
(特集本文 次ページ下段へ  
続く)

産業ガスの需給ひつ迫が依然として続いている。二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を液化やドライアイスに加工した炭酸ガスは原料の供給源となる化学工場の相次ぐ停止で、製造拠点が減少。ヘリウムも最大産出国の米国の生産削減で輸入を減らされている。いずれもモノづくりや医療などに重要なガスで、経済や生活の発展には安定供給が欠かせない。このため重要な産業ガス会社は、炭酸ガスやヘリウムの新たな調達先の開拓に全力を挙げている。一方で、将来の新たなエネルギーとして期待される水素のビジネスも、大きく動きだした。産業ガス事業は高い成長性も秘め、次代への転換期を迎えている。

# 飛躍を支える エネルギー

# 100年 ミッション



100年前、空気分離技術による酸素の生産から始まった大陽日酸の歴史は、鉄鋼、化学、エレクトロニクスなどの基幹産業の成長とともに歩み、その間、ガス供給にとどまらず、プラントやMOCVD装置、排ガス処理装置など関連機器も同時に開発。今や国内はもとより北米、欧州、中国、東南アジア、インドなどグローバルに事業展開するガス総合メーカーへと成長しました。そして現在、私たちが切り開いてきた高度なガス製造・制御技術が、再生可能エネルギー・超電導・高度先端医療・IT・宇宙開発に貢献しています。

これから100年、食料・健康・環境・IT・エネルギーのためにガスで未来を拓く。それが私たちガスプロフェッショナルのミッションです。

**大陽日酸**  
The Gas Professionals

東京都品川区小山1-3-26 東洋Bldg.  
TEL.03-5788-8015 [www.tn-sanso.co.jp](http://www.tn-sanso.co.jp)